

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	3年	2	選択
担当教員			
小島 一富士			
A (会計学科)	S (専門科目)	AC (会計)	301 (上級科目)

授業のねらい (概要)	<p>管理会計学の中核を担う機能である予算管理に関する知識と能力を習得させることにより、適正な管理活動を行う能力と態度を育てる。予算管理とは、中長期経営計画を指針とした利益計画をベースに予算編成方針を設定し、各部門に責任とその遂行責任に必要な資源を割り当て、それらを通じて戦略の実行を担う管理活動であることについて学修するとともに、管理会計における予算管理の位置づけ及び戦略レベルの予算管理と業務レベルの予算管理の機能について学修する。</p>
授業計画	<p>第1回 【遠隔】 管理会計の基礎 管理会計の基礎について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : ステップⅢ第1章管理会計の基礎の全てのweb視聴をし計算例を解き理解をする (120) 復習 (時間) : タイトルの項目の計算例の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第2回 【遠隔】 標準原価計算 (1) 標準原価計算の基礎、手続、原価差異の把握、原価差異の分析について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : ステップⅢ第7章標準原価計算 I II III IVのweb視聴をし計算例を解き理解をする (120) 復習 (時間) : タイトルの項目の計算例の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第3回 【遠隔】 標準原価計算 (2) 標準原価計算の仕損・減損の余裕分の考慮について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : ステップⅢ第7章標準原価計算 Vのweb視聴をし計算例を解き理解をする (120) 復習 (時間) : タイトルの項目の計算例の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第4回 【遠隔】 標準原価計算 (3) 標準原価計算の配合差異・歩留差異について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : ステップⅢ第7章標準原価計算 VIのweb視聴をし計算例を解き理解をする (120) 復習 (時間) : タイトルの項目の計算例の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第5回 直接原価計算 直接原価計算について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : ステップⅢ第8章直接原価計算の全てのweb視聴をし計算例を解き理解をする (120) 復習 (時間) : タイトルの項目の計算例の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第6回 短期利益計画 短期利益計画について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : ステップⅢ第9章短期利益計画の全てのweb視聴をし計算例を解き理解をする (120) 復習 (時間) : タイトルの項目の計算例の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第7回 予算管理 予算管理について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : ステップⅢ第10章予算管理の全てのweb視聴をし計算例を解き理解をする (120) 復習 (時間) : タイトルの項目の計算例の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第8回 事業部制 事業部制について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : ステップⅢ第11章事業部制の全てのweb視聴をし計算例を解き理解をする (120) 復習 (時間) : タイトルの項目の計算例の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第9回 意思決定会計 (1) 意思決定会計のうち差額原価収益分析について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : ステップⅢ第13章意思決定会計 I II IIIのweb視聴をし計算例を解き理解をする (120) 復習 (時間) : タイトルの項目の計算例の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第10回 意思決定会計 (2) 意思決定会計のうち設備投資の経済性計算について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : ステップⅢ第13章意思決定会計 IV Vのweb視聴をし計算例を解き理解をする (120) 復習 (時間) : タイトルの項目の計算例の復習をし、完答できるようにする (120)</p>

	<p>第11回 標準原価計算（４） 標準原価計算のうち原価差異の会計処理について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。</p> <p>予習（時間）：ステップⅣ第7章標準原価計算の全てのweb視聴をし計算例を解き理解をする（120） 復習（時間）：タイトルの項目の計算例の復習をし、完答できるようにする（120）</p> <p>第12回 直接原価計算（２） 直接原価計算のうち固定費調整について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。</p> <p>予習（時間）：ステップⅣ第8章直接原価計算の全てのweb視聴をし計算例を解き理解をする（120） 復習（時間）：タイトルの項目の計算例の復習をし、完答できるようにする（120）</p> <p>第13回 【課題】短期利益計画（２） 短期利益計画のうち、経営レバレッジ係数、最小自乗法、セグメント別損益計算について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。</p> <p>予習（時間）：ステップⅣ第9章短期利益計画の全てのweb視聴をし計算例を解き理解をする（120） 復習（時間）：タイトルの項目の計算例の復習をし、完答できるようにする（120）</p> <p>第14回 【課題】意思決定会計（３） 意思決定会計のうち経済的発注量、法人税を考慮した場合の設備投資の経済性計算などについて、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。</p> <p>予習（時間）：ステップⅣ第13章意思決定会計の全てのweb視聴をし計算例を解き理解をする（120） 復習（時間）：タイトルの項目の計算例の復習をし、完答できるようにする（120）</p> <p>第15回 【課題】戦略の策定と遂行のための原価計算 原価企画、原価維持、原価改善、品質原価計算について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。</p> <p>予習（時間）：ステップⅣ第14章戦略の策定と遂行のための原価計算の全てのweb視聴をし計算例を解き理解をする（120） 復習（時間）：タイトルの項目の計算例の復習をし、完答できるようにする（120）</p>
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	<p>DP（商学部）の2項目を意識した科目となっている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む姿勢 2. 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力 <p>DP（会計学科）の1項目を意識した科目となっている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 財務分析を行い、経営改善に関する助言を行える能力 <p>【身に付くスキル】 論理的思考力・課題解決力</p>
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> ①管理会計における原価管理の目的の意義を説明することができる。 ②原価管理目的の管理会計について実際に計算し、分析、助言することができる。
課題や小テスト等のフィードバックの方法	課題の全体的な注意点などを授業内で解説する。
履修上の注意	<p>次の事項について十分に注意すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 講義の他、朝7時から予習復習を行う (2) web視聴を前提とした反転講義を行う (3) 欠席の場合には事前に教員に連絡する (4) 欠席（公欠含む）6回で履修放棄とみなす (5) 公認会計士試験と同等の知識を要する
成績評価の方法・基準	<p>学期末に行う「筆記試験」（50%） 授業内外の「課題」（50%）</p>
教科書	経理研究所において利用している「管理会計論」のテキストを利用する
参考書・教材	
備考	<p>講義科目／実務家教員による授業</p> <p>2020年度は、13～15回は課題研究として学修する。 当初シラバスの「授業時の講義内容」に充当する資料と「授業時の指示」を代替する資料の配信、及び作業指示を高崎商科大学経理研究所のwebシステムなどで行う。各回全体で330分の学修を想定している。</p> <p>「成績評価の方法・基準」欄の「筆記試験」は、本学の感染状況への対応を踏まえて「最終レポート」で代替することがある。その場合には速やかに高崎商科大学経理研究所のwebシステムなどで実施方法の詳細と評価基準を受講生に告知する。</p>
教員との連絡方法	高崎商科大学経理研究所のwebシステムを通じたメール（アドレスは授業内で周知）